レース報告

[1]大会名　今治伯方島トライアスロン大会2023

[2]開催日　2023 年 10 月 10 日(日)　スタート 7:30

[3]開催地　愛媛県今治市伯方島

[4]競技情報　スタンダードディスタンス51.5km

スイム1.5km（750m×2)、バイク40km（12.6km×8)、ラン10km（3km×3）

[5]大会結果　総合 5 位　年代別 1 位

福元 テツロー 51 男 広島県 2:19:10　S:23:50（6）　B：1:10:31　（9）R:44:49　（31）

【感想と想い】

暑い夏を過ごしながらの1か月少々、久しぶりのレースで夏の疲労感も抱えていました。その影響で少々緊張気味になっている体を感じました。今回は競技説明会、前夜祭も開催されやっと平常のトライアスロン大会の形式に戻り、よってそれを終えて一度福山へ帰宅し、当日朝4時30分に出発し会場入り。天候は曇り、暑さも例年とは違い涼しく感じました。透明度のある伯方島の海であったが、幾分暗く感じスタート前に明るく見えるゴーグルへ変更。この辺りからもナーバスになっている感じはしたが、結局疲労が抜けていない体は追い込むことを避ける傾向があり、全力を出さなければという意思と相反することで緊張感が増すのであろう。スイムは全体の5～6番目にアップ。バイクも入れ替わりが多少あったが同じ順位でランへ。ここからランが走れれば総合入賞もという位置ではあった。しかし、アキレス腱の痛みが増し踏ん張りは効かない。こなすランで順位を落とす。それでも最低限の位置を確保して走ることには努力しました。ギリギリ総合一桁。年代別は1位でランキングポイントは満点を確定し日本選手権へ望む形をつくりました。

5月からの捻挫でだましながらのトレーニングとなりランが走れないシーズンを送っています。ここにきてこれでは世界では戦えないとし、9月終わりにスペイン・ポンテベドラで開催される世界選手権出場は断念しました。アキレス腱痛の経験はあり、今の状況から今シーズンの激変はないでしょう。世界選手権の権利放棄は、今シーズンのランキング獲得への強い意志を高めてもいます。今シーズンは国内戦を精一杯行い、来年の世界選手権へつなぎます。

あきらめないためにあきらめる。
私はいつだってあきらめなければ夢100％です。

今後ともよろしくお願いします。

プロマインドトライアスリート　福元テツロー


IMABARI HAKATAJIMA TRIATHLON
今治伯方島トライアスロン
2.19.13
今治造船グループ
日本食研
maruei towel
伯方果汁
005


ポカリ




アトム
PEUGEOT
ダスキン福山
005


274


アトム
PEUGEOT
343
133
JPN


JAPAN


005
patagonia




アトム
PEUGEOT
ダスキン福山
HUNDRY
JANKEN


IMABARI HAKATAJIMA TRIATHLON
今治伯方島トライアスロン
今治造船グループ
日本食研
伯方果汁
村上石油
アトム
PEUGEOT
VESSEL HOTELS

